

大和インベスター・リレーションズ株式会社 主催

# 個人投資家向け会社説明会



**コスモ・バイオ株式会社**

(証券コード:3386)

2011年10月15日

[www.cosmobio.co.jp](http://www.cosmobio.co.jp)

**JASDAQ**  
Listed Company 3386

## 目次



人と科学のステキな未来へ  
コスモ・バイオ株式会社

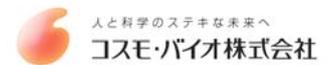
1. 会社概要 ..... p. 3
2. 事業内容と特徴 ..... p. 6
3. ライフサイエンス研究市場 ..... p.14
4. 2011年の取り組み ..... p.19
5. 決算概要(2011年12月期第2四半期累計)..... p.27

# 1. 会社概要

[www.cosmobio.co.jp](http://www.cosmobio.co.jp)

3

## 会社概要

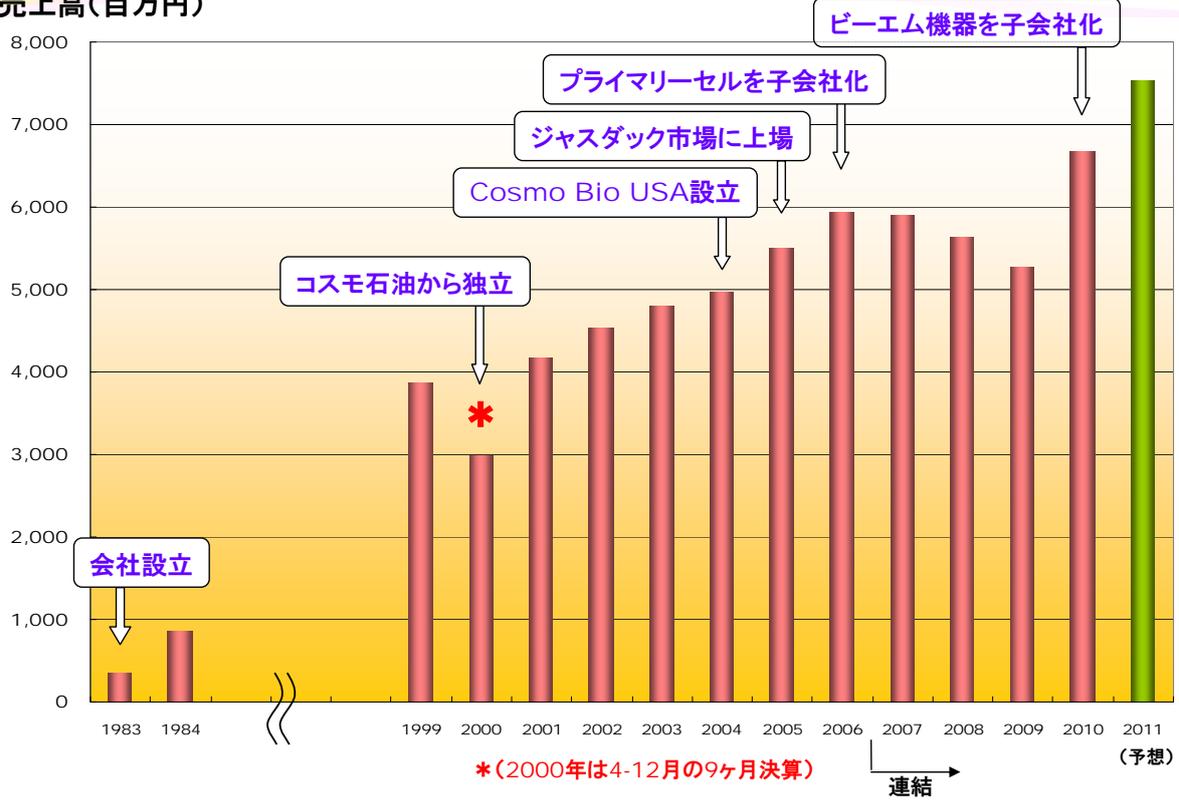


社名:	コスモ・バイオ株式会社
業種:	卸売業
上場市場:	大阪証券取引所JASDAQスタンダード
証券コード:	3386
本社所在地:	東京都江東区東陽二丁目2番20号
代表者:	代表取締役社長 笠松 敏明
設立:	1983年8月25日
事業内容:	ライフサイエンスに関する研究用試薬、機器、 臨床検査薬の輸出入および国内販売
資本金:	918百万円
事業年度:	1月1日から12月31日まで
従業員数:	連結:115名 個別:77名(2011年6月30日現在)
連結子会社:	株式会社プライマリーセル ビーエム機器株式会社
非連結子会社:	Cosmo Bio USA, Inc.



## 当社の歩み

売上高(百万円)



## 2. 事業内容と特徴

[www.cosmobio.co.jp](http://www.cosmobio.co.jp)

## 事業内容およびグループ経営体制



- 研究活動に必要不可欠な『**試薬**』と『**機器**』の両面からライフサイエンス研究を支援
- 商社機能にメーカー機能を一部複合させ、安定的な事業拡大を推進

## 取扱商品と売上構成

2011年12月期第2四半期累計期間の商品分類別売上構成



試薬・機器の一例をブースで展示・紹介しています

## 取扱商品の一例

試薬



培地、緩衝液など

試薬



キット(試薬セット)

機器



小型実験機器

試薬

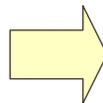


抗体・生理活性物質など

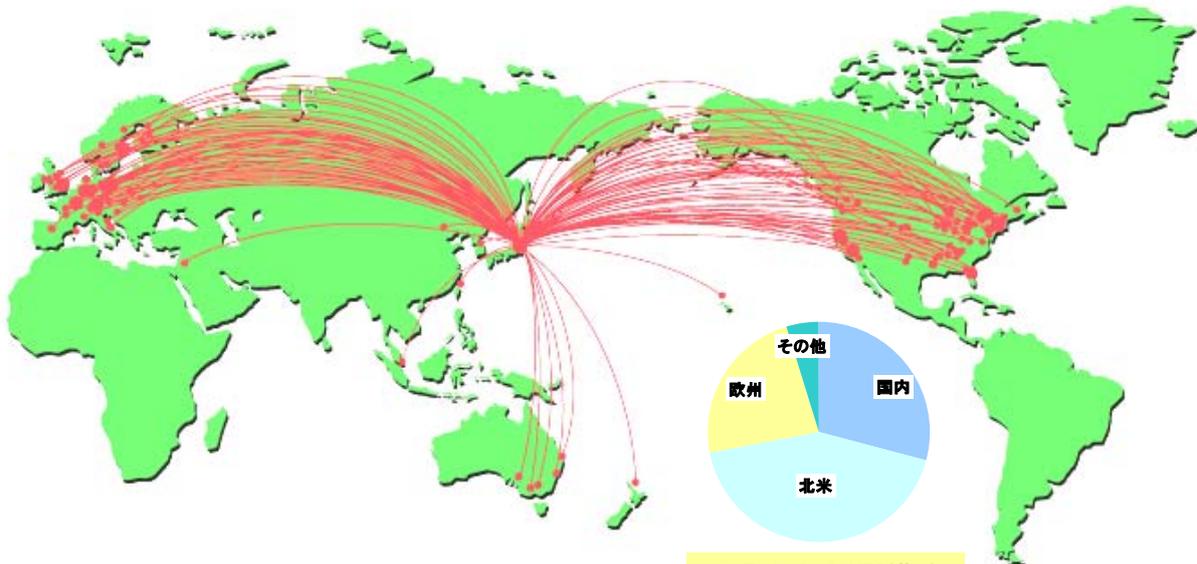
試薬・機器の一例をブースで展示・紹介しています

## 国際ネットワークを活用した商品仕入れ

世界中の約**600**社の仕入先



約**200万**の品揃え



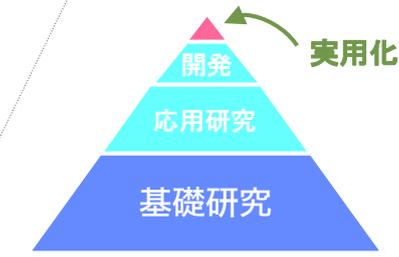
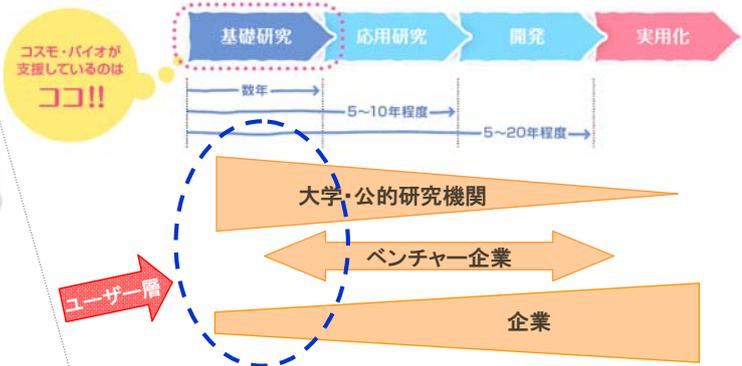
# ライフサイエンス研究とユーザー層



① 幅広いライフサイエンス研究分野

それぞれの分野に  
対して...

③ 各研究ステップの研究機関

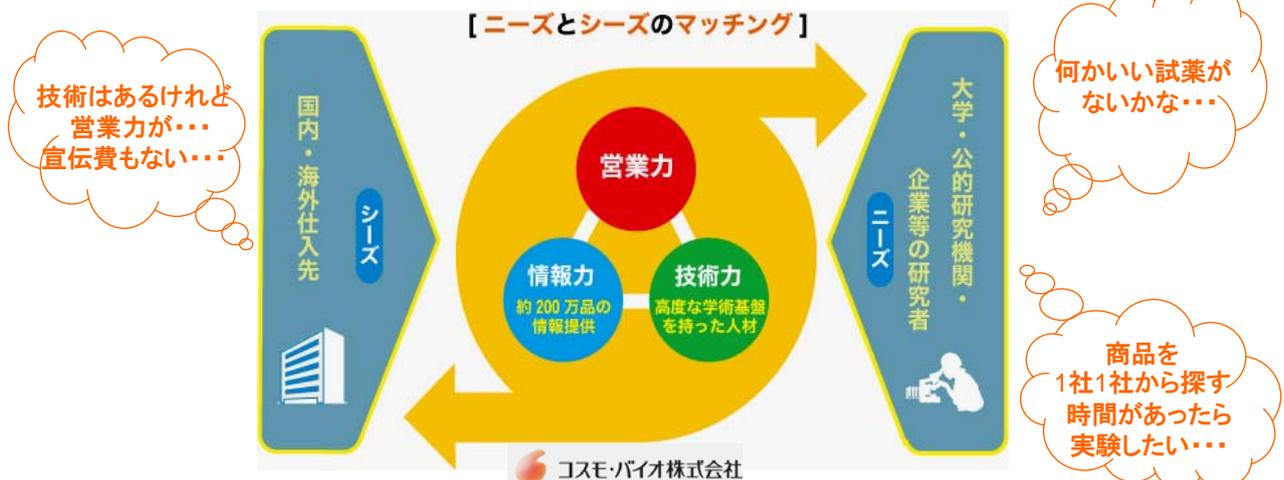


② 研究ステップのサイズ

それぞれのステップを  
担うのは...

# 膨大な商品・情報(シーズ)と 多様なユーザーニーズのマッチング

- 仕入先が持つ優れた最先端商品(シーズ)を導入し、各種プロモーションツールやデータベースにより、専門性の高いサービス・情報を研究者へ提供
- 研究者が求める専門的で高度なニーズに対応するために  
⇒ 専門性の高い人材とノウハウを蓄積し、膨大な商品情報(シーズ)と多様なニーズのマッチングに努め、研究活動をバックアップ



## 営業活動体制

1 日本全国を約200拠点の  
代理店ネットワークでカバー



2 専門知識を持った学術スタッフ  
による販売支援活動

3 営業活動をサポートする各種商品情報提供ツール



ニュースレター



各種カタログ



ホームページ／商品検索システム

## 3. ライフサイエンス研究市場

## ライフサイエンス研究の市場環境

### 大学・公的研究機関

- 近年は政府の科学技術関連予算の伸び幅が緩やかで、大学・公的研究機関の研究市場の伸び率も緩やかと想定。
- 一方で*iPS細胞*などに代表される再生医療分野やRNA研究分野は伸びも大きく、成長が期待される。

### 企業

- 製薬企業等の研究開発活動は引き続き堅調な動きとなっている。



2011年度の文部科学省予算は、厳しい財政事情のなかで前年度を下回る中、日本政府の『ライフ・イノベーションによる健康大国戦略』に基づいて、科学技術の基礎研究分野へ重点配分が行われている。

2002 2003 2004 2005 2006 2007 2008 2009 2010 2011  
日本学術振興会ホームページより  
※今年度より一部研究の基金化を行っており、次年度以降の研究費分として執行予定の研究費を含んでいる。これを除いた実質的な予算は2,303億円(前年比+15.2%)。

## 注目研究 ①*iPS細胞* ～再生医療・薬剤開発～

### *iPS細胞*

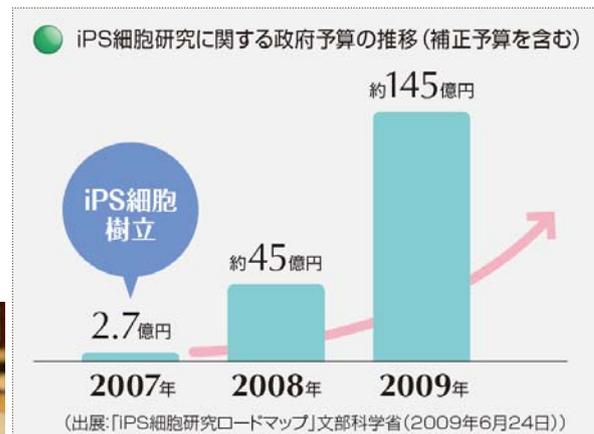
- すべての臓器・器官に分化しうる細胞で、皮膚などの体細胞から作製が可能
- 京都大学 山中教授 により樹立され、世界で初めて論文報告(2007年)

### *iPS細胞*で何ができるか

- 自らの細胞を利用した再生医療
- 創薬研究への応用(毒性評価)
- *iPS細胞*バンク
- 病態モデルの作製

### 当社取り扱いの*iPS細胞*研究用試薬

- *iPS細胞*培養用培地
- 遺伝子導入試薬
- 細胞機能評価キット
- …他多数



## 注目研究 ②RNA研究 ～治療・診断～

### RNA研究

- 小サイズのRNAを細胞内に取り込むことで、本来の遺伝子機能を抑制できる (RNA干渉)
- 調べたい遺伝子に対応するRNAを細胞内に取り込んで遺伝子を抑制させることによる遺伝子機能解析、病気の原因遺伝子を抑制する等の研究

### RNA研究がもたらすもの

- がん治療をはじめ、眼科疾患、感染症、高コレステロール血症、アミロイド蓄積性疾患、中枢神経系疾患等の革新的治療が可能に

#### 例えば・・・

がん治療では、従来の治療はがん細胞だけでなくまわりの正常な細胞にもダメージを与え、深刻な副作用を起こすことがあります。RNA薬は特定の遺伝子の働きを抑制してがん細胞のみをターゲットにできるため、体に負担のない高効果の治療が期待できます。

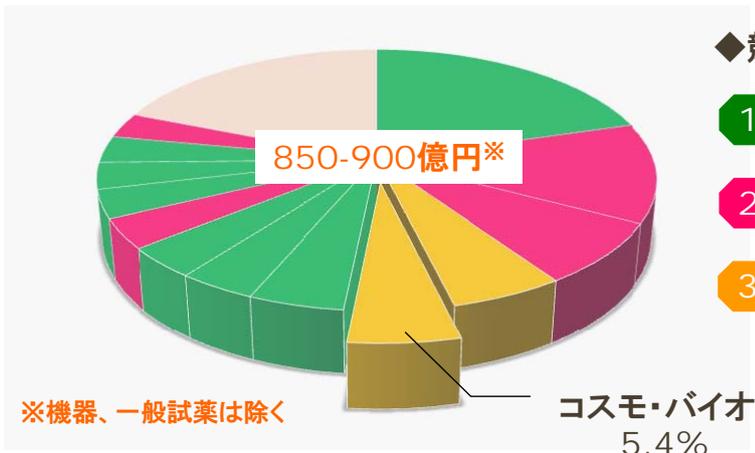
### 当社取り扱いのRNA研究用試薬・受託サービス

- RNA導入試薬
- RNA機能解析キット
- RNA配列解析サービス
- RNAカスタム合成サービス
- ……他多数



## ライフサイエンス研究用試薬の市場と競合会社

### ■ 生化学(ライフサイエンス)研究用試薬の市場規模



#### ◆ 競合他社のパターン ◆

- 1 海外企業の日本法人
- 2 大手企業の子会社・部門
- 3 商社

出典: 矢野経済研究所『生化学向け研究用試薬に関する市場動向調査 2010年度版』

コスモ・バイオは、国際的なネットワークと豊富な品揃え・情報提供力を生かし、信頼される質の高いサービスを提供することで、売上・シェアを伸ばしていきます

## 4. 2011年の取り組み

www.cosmobio.co.jp

19

### 2011年からの取り組み



人と科学のステキな未来へ  
コスモ・バイオ株式会社

### 活力ある成長企業を目指す

ビジョン

- 第一に選ばれる研究開発支援の会社
- 世界のライフサイエンス研究に貢献
- 多角的な事業基盤の強化

#### <取り組み>

##### 1. 事業規模の拡大

- 売上アップ・シェアアップ
- 有望分野への集中
- 海外展開の推進

##### 3. ビジネスの多角化

- 周辺の新規ビジネスの探索
- 仕入先と連携したビジネス展開

##### 2. コーポレートブランドの高揚

- ライフサイエンス研究支援で最も信頼される企業
- 誇れる会社
- 自社品の充実

##### 4. 経営の効率化・合理化

- グループ内の業務効率化  
－ 仕入、販売、物流 －

## 第一に選んでいただける会社を目指した営業活動

### 商品力

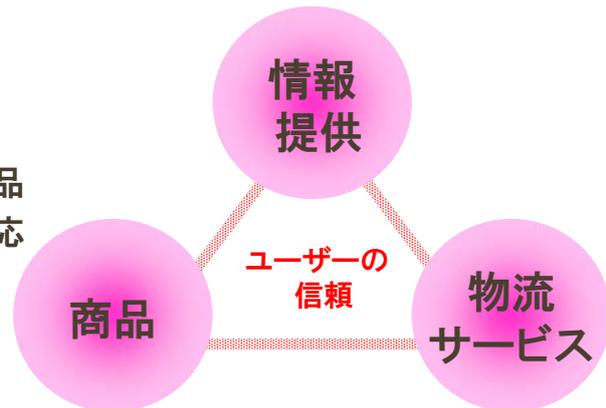
- 日々進歩する研究の動向をつかみ、常に先端商品を導入
- 新商品をいち早く紹介

### 情報提供力

- きめ細やかな商品・技術情報提供

### 物流サービス

- 適切な在庫管理と迅速・確実な納品
- ユーザー・代理店への責任ある対応



## 有望分野への注力

### 細胞関連分野

- 共同研究開発
- 自社ブランド商品開発
- 初代細胞を用いた受託解析サービス
- iPS細胞研究支援
- セルベースアッセイ試薬の充実



コスモ・バイオ

連携

プライマリーセル

大学・企業等の研究機関

### RNA関連分野

- 品揃えを充実し、自社ブランド商品も開発
  - 岡山県産業振興財団からmiRNA関連特許に関する実施許諾を取得(1月)
  - スイッチギア・ゲノミクス社と日本国内独占販売代理店契約を締結(4月)
- 新規受託試験サービスを開始



### 創薬支援分野

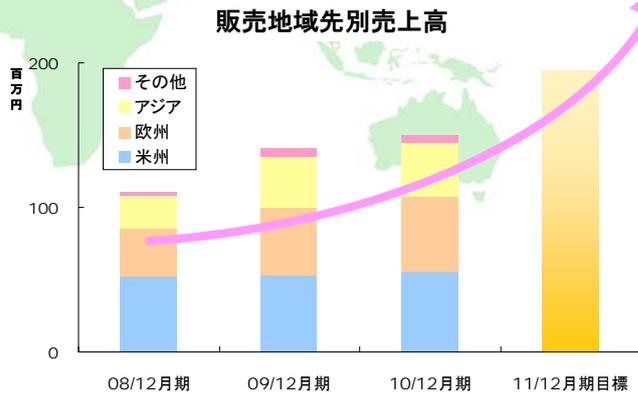
- 対面型提案営業による研究者へのアプローチ
- 仕入先との緊密な連携による顧客サポート



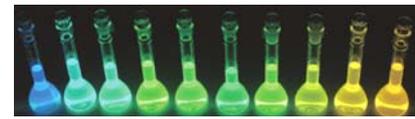
## 海外展開の推進

### 施策

- **アジア・ヨーロッパ**の販売代理店網を強化  
(2011年9月末時点で15社(今年度2社新規採用、2社契約内容拡充))  
→ 今後更に既存代理店との関係強化および新規代理店の起用により代理店網を拡充する)
- **米国**の市場開拓を強化  
Cosmo Bio USAを米国市場開拓の拠点とし、また世界に向けた情報発信拠点に



タンパク質合成キット  
PURESYSTEM®



細胞染色用蛍光色素 POLARIC™

## 自社ブランド商品/技術の充実

Q.なぜ、自社品開発？



- ・ コーポレートブランドの浸透
- ・ 研究者の声から、これまでになかった試薬の開発
- ・ M&Aなどによる仕入先消失の売上減リスク回避

Q.どうやって開発？



- ・ グループ会社と連携して共同開発
- ・ 研究者のノウハウや知的財産を活かして商品化

《最近の開発例》

### 商品

#### 糖代謝測定キット

糖尿病や肥満などの治療研究に欠かせない、糖代謝測定。

世界で唯一の、放射性物質を使わない安全・簡便なキットを開発しました。

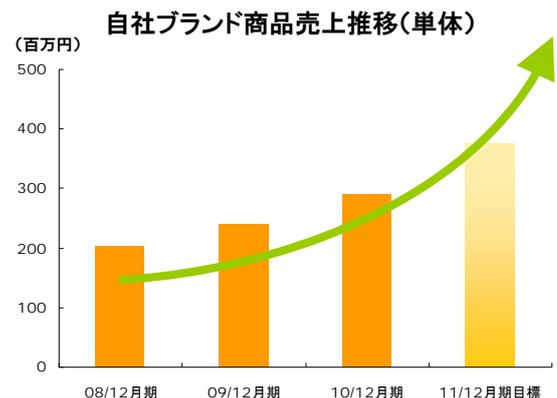
2011年1月販売開始

### サービス

#### microRNAの 定量PCR受託解析

多くのmicroRNA研究者から要望の高かった『LNA技術』を用いた受託解析サービスを、ついに日本でも提供開始します。

2011年10月サービス開始





## 5. 決算概要 (2011年12月期第2四半期累計)

www.cosmobio.co.jp

27

### 2011年12月期 第2四半期の連結業績ハイライト

人と科学のステキな未来へ  
コスモ・バイオ株式会社

(単位:百万円)

	前第2四半期 実績(累計)	当第2四半期(累計)		前年 同期比 増減	当初 予想比 増減
		当初予想	実績		
売上高	3,287	3,978	3,696	+12%	-7%
営業利益	461	564	588	+28%	+4%
経常利益	445	567	570	+28%	+1%
四半期純利益	278	310	316	+14%	+2%

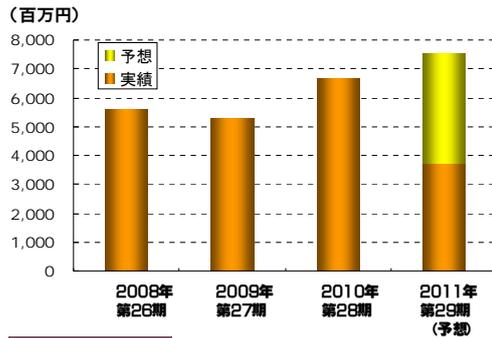
注1)前期(2010年12月期)第1四半期の実績には、ビーエム機器(株)の売上は寄与しておりません

注2)東日本大震災による業績への影響は軽微でした(特別損失4百万円を計上)

	2010年12月期末	2011年第2四半期末	増減額
総資産	6,170	6,451	280
純資産	5,057	5,294	236

## 業績推移

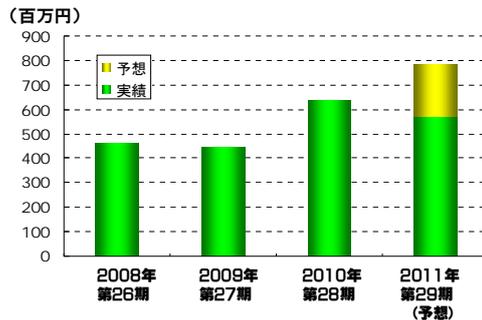
### <売上高>



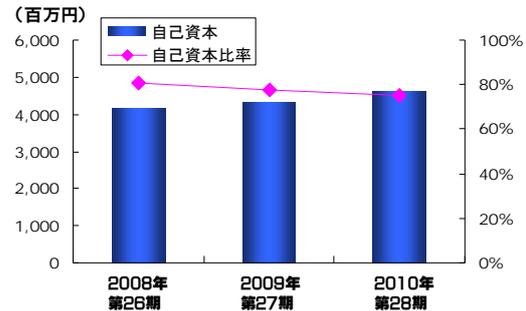
### <営業利益>



### <経常利益>



### <自己資本/自己資本比率>



## 2011年12月期の連結業績見通し

(単位:百万円)

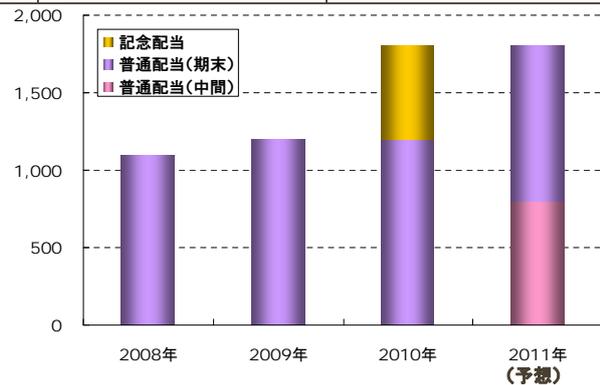
	09/12月期 実績	10/12月期 実績	11/12月期 予想	対前年比	
				増減額	増減率
売上高	5,282	6,676	7,529	853	13%
営業利益	456	701	765	64	9%
経常利益	445	635	783	147	23%
純利益	137	373	433	59	16%
売上高営業利益率	8.6%	10.5%	10.2%	—	—

平均為替レート	09/12月期	10/12月期	11/12月期 上期実績	11/12月期 予想(通期)
円/USドル	94円	87円	82円	90円

2期連続の増収増益を予想しています

## 配当について ~ 中間配当を始めました ~

	1株当たり配当金		合計
	中間	期末	
2011年 12月期	800円	1,000円 (予想)	1,800円 (予想)
2010年 12月期	0円	1,800円 (うち普通配当 1,200円) (うち記念配当 600円)	1,800円
2009年 12月期	0円	1,200円	1,200円
2008年 12月期	0円	1,100円	1,100円



## ご注意

- 本資料を作成するに当たっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保障するものではありません。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述部分は、当社が本資料作成時点において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきくださいますようお願いいたします。
- 本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社株式への投資勧誘を目的としておりません。

《IRに関するお問い合わせ先》  
コスモ・バイオ株式会社 経営企画室  
ir-contact@cosmobio.co.jp

当社IRサイト  
<http://www.cosmobio.co.jp/ir>



■ブランドシンボル Pnyo■



未来に向けて、無限に広がるイメージと溢れる期待を、ダイナミックな形状とはちきれんばかりの立体に表現しました。また、「なんだろう」と期待を抱かせる、不思議で自由な曲線は、様々なニーズや時代の変化変容に対応する、人として、企業としての柔軟性と活力、生命力や躍動感を表わしています。

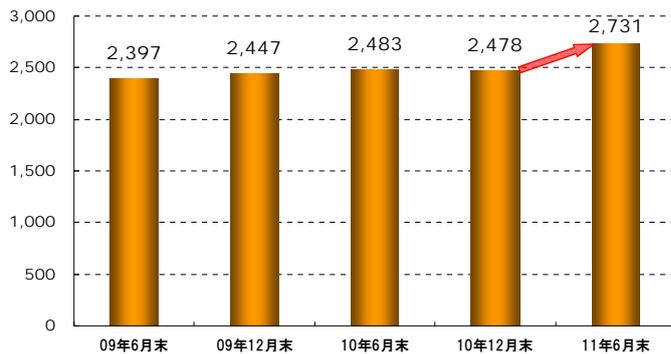
目線を変えれば、cosmoのcとbioのbを見ることが出来ます。

ブランドシンボルの愛称は『Pnyo(ぶによ)』。

柔らかで楽しいわが社のシンボルです。



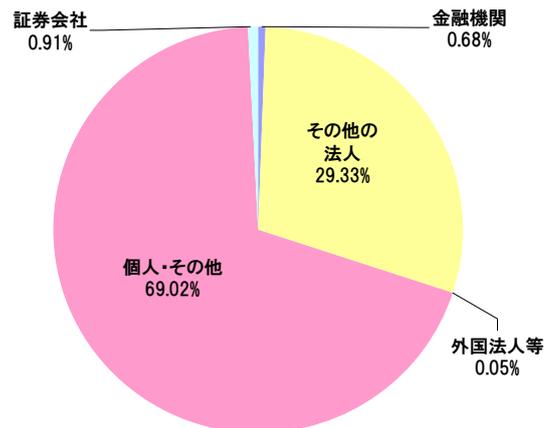
株主数の推移



発行済株式数  
60,480株

株式の売買単位: 1株

所有者別株式分布状況



大株主状況

株主名	持株数(株)	持株比率
東京中小企業投資育成株式会社	11,520	19.05%
コスモプロパティサービス株式会社	5,760	9.52%
コスモ・バイオ従業員持株会	3,621	5.99%
福井 朗	3,000	4.96%
原田 正憲	2,000	3.31%
柴沼 篤夫	1,480	2.45%

注)コスモプロパティサービス株式会社はコスモ石油株式会社の連結子会社です

